

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 臼歯部のインプラント補綴により、咬合再構成を行った一症例

演者名 宮崎洋介

日 付 2008年11月25日

Keywords

1. パーチカルストップ
2. 顎位（垂直的、水平的）
3. アンテリアガイドランス
4. プロビジョナルレストレーション
5. クロスマウントプロシージャ

抄 録

2005年11月が初診で、左右臼歯欠損部にインプラント治療を希望されて来院されました。

パーチカルストップの喪失及び前歯部咬耗と挺出により、咬合高径（垂直的顎位）は分かりにくく、水平的顎位も不安定でした。また、左下臼歯欠損部の対合歯の挺出に対し、どこまで咬合平面をスムーズにすれば良いのか、どのあたりで折り合いをつけるのか悩みました。

審査、診断後、順次インプラントを埋入して行き、プロビジョナルレストレーションで顎位を模索しながら、2008年に最終補綴に至りました。

先生方のご意見をよろしくお願いします。